

きよせ

編集・発行/清瀬市教育委員会

清瀬市中里五丁目842番地

TEL: 492-5111 (代表) / FAX: 495-3940

http://www.city.kiyose.lg.jp

37号

平成22年(2010年)9月15日 発行



【小中学生水泳記録会】



【夏休み工作教室】



【夏季少年体育大会卓球大会】



【夏季少年体育大会ソフトテニス大会】

教育委員メッセージ

長い夏が終わって、子供たちが元気に学校に戻ってきました。二学期の熱気あふれる取り組みが楽しみです。

さて、私がいつも学校にお願いしていることが二つあります。

一つは「当り前のことが当り前にできる子供を育ててほしい」挨拶ができる、返事ができる、後始末ができる…こういうことが子供にとって大事なことです。当り前だけれど、人間として身につけるべきことを積み重ねていくことが学校教育の根幹だと考えています。

もう一つは「学校は静かに学ばせるところだ」ということを先生方の力と保護者や地域の力で支えてほしい」学校は勉強するところです。同時に、自律的な生活態度も育むところです。学力をしっかりとつけるというのは全校の課題ですし、保護者の一番の願いです。落ち着いた生活が学習意欲を育みます。PTA・保護者会は学校の一番の応援団だと思っています。

そして、学校が子供にとっての「心のふるさと」となるように、先生が魂を持って子供に接してほしいし、地域の大人も、清瀬の子供を自分の子供と思って接してほしい。

子供が成長してこの街を離れるとき、自分の学んだ学校、育った地域、清瀬の豊かな自然を脳裏



東田 努 教育長

に焼き付けて巣立ってほしい。子供が「ただいま」と言ってくると来られる清瀬にしたと願っています。

平成22年度 清瀬市「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果について

清瀬市教育委員会では、市独自に公立学校の小学校3～5年生と中学校1・2年生を対象に「児童・生徒の学力向上を図るための調査」を実施して3年目になります。本年度は、小学校6年生と中学校3年生を加え4月9日(金)に実施しました。受検率は小学校98.5%(2557人)中学校97.2%(1646人)と昨年度を上回りました。その結果についてご報告します。

【調査の目的と達成率】

この調査には2つの目的があります。1つは、児童・生徒が自分の学習到達状況等を知り、学習の課題を理解して確かな学力を身に付けることです。2つには、教育委員会や各小中学校が結果を分析し、指導法の改善や指導力の向上を図り、学校教育の一層の充実を目指すことです。結果は達成率で示されます。達成率とは、問題ごとに決められた目標値を超えた児童・生徒の割合をパーセントで表したものです。多くの児童・生徒が目標値を超えれば達成率も上がります。

【調査内容】

小学校は国語・算数、中学校は国語・数学・英語(中学校2年生のみ)で調査を行っています。その他に、すべての学年で読書時間や宿題の取り組み状況など学びに対する姿勢について意識調査を行っています。

■ 教科ごとの観点別結果と考察

(小学校)

国語	3年生			4年生			5年生			6年生		
	目標値	22年度	達成率	目標値	22年度	達成率	目標値	22年度	達成率	目標値	22年度	達成率
教科総合	73.9	80.9	72.3	63.4	75.2	77.7	65.0	73.5	71.4	60.4	66.1	69.6
基礎	75.9	75.9	83.0	68.1	83.1	80.2	69.5	79.0	78.1	63.6	70.1	70.9
応用	68.3	64.2	46.1	51.4	55.0	58.7	51.4	56.9	61.3	53.1	57.3	54.5
話す力・聞く力				68.0	92.0	91.6	70.0	91.6	91.1	70.0	77.7	70.0
書く力	70.0	65.5	58.1	56.4	56.3	60.2	56.0	60.5	77.0	54.2	68.5	69.6
読む力	73.0	76.7	61.9	59.5	68.1	72.1	61.0	63.3	70.3	56.0	65.8	69.0
言語についての知識・理解・技能	74.6	84.5	84.8	65.0	73.9	72.6	68.1	74.4	73.4	59.2	61.5	63.1

算数	3年生			4年生			5年生			6年生		
	目標値	22年度	達成率	目標値	22年度	達成率	目標値	22年度	達成率	目標値	22年度	達成率
教科総合	76.7	84.5	78.2	68.4	74.1	73.2	65.5	72.4	70.6	58.1	59.7	55.5
基礎	79.8	86.6	78.4	72.7	76.7	72.2	71.3	75.4	67.8	64.5	63.9	50.0
応用	65.0	76.5	80.1	55.0	66.0	75.9	54.5	66.8	69.2	46.0	51.8	60.2
数学的な見方や考え方	65.0	76.5	80.1	52.5	63.1	61.3	55.6	67.4	68.7	41.4	42.4	54.5
数量や図形の実現・処理	78.2	85.5	80.3	66.3	73.5	68.6	65.3	71.5	66.5	56.6	60.5	57.7
数量や図形の知識・理解	74.0	82.7	76.4	73.3	75.6	64.8	67.8	74.0	61.3	62.9	57.3	45.0

※達成率の□は、6割を下回っている項目です。これは上位層と下位層に差があることを意味します。

👉 結果のポイント

【国語】 小学校3・4年生ともに「書く力」が課題であり、昨年度も同様でした。また6年生では「言語についての知識・理解・技能」が目標値を上回っているものの達成率が低いことから、上位層と下位層の差が大きいとわかります。設問では漢字の読み書きで無解答率が30%を超えるものがあり、基礎力の定着に課題があります。文章の内容を理解し、問いに合わせて適切な表現で記述する問題でも無解答率が25%台となっています。中心になる言葉に着目させ、内容を正確に読めるようにすること、短作文などに組みませ、文や漢字を書くことを繰り返す指導が必要だと考えます。

【算数】 ほぼすべての項目で目標値を上回っています。課題となっているのは小学校6年生で、基礎や応用を含めて「数学的な見方や考え方」「数量や図形についての知識・理解及び表現・処理」において全て達成率が6割を下回っています。このことは上位層と下位層の差が開いていることを示しています。応用問題はもとより基礎問題においても誤答が多くなりました。下位層の児童への手だてを講じるが必要になります。個別に課題を与えるなどの対応を心がけます。

(中学校)

国語	1年生		2年生		3年生	
	目標値	22年度	達成率	目標値	22年度	達成率
教科総合	64.8	70.5	66.1	62.3	70.0	71.6
基礎	67.5	74.2	71.6	64.8	71.4	73.9
応用	56.4	58.9	62.1	57.5	67.0	72.6
話す力・聞く力	66.0	84.3	81.5	64.0	87.9	86.9
書く力	57.9	59.3	48.9	56.4	62.9	73.3
読む力	62.5	69.2	61.4	59.0	62.2	67.6
言語についての知識・理解・技能	66.0	66.7	58.3	64.0	69.2	67.4

数学	1年生		2年生		3年生	
	目標値	22年度	達成率	目標値	22年度	達成率
教科総合	58.8	69.6	73.1	51.5	65.7	72.0
基礎	61.6	74.9	78.4	51.7	67.3	76.8
応用	51.3	55.0	52.9	50.8	59.3	58.4
数学的な見方や考え方	50.0	55.1	59.0	50.8	59.3	58.4
数学的な表現・処理	60.6	71.1	76.6	51.3	62.3	64.1
数量、図形などの知識・理解	57.0	70.9	74.2	53.0	74.1	82.6

英語	2年生		3年生		
	目標値	22年度	達成率	目標値	22年度
教科総合	58.6	64.9	66.4	57.1	66.3
基礎	61.4	68.8	68.5	59.8	69.1
応用	45.0	45.9	57.3	41.0	50.1
理解	63.5	69.9	67.6	61.6	68.6
表現	45.7	47.8	46.2	45.0	53.8
言語文化理解	53.2	60.4	62.7	50.4	63.4

※達成率の□は、6割を下回っている項目です。これは上位層と下位層に差があることを意味します。

👉 結果のポイント

【国語】 中学校1年生では「書く力」を調べる問題でつまづきが見られました。これは小学校でも課題です。例えば文脈に即した内容の理解や登場人物の心情を読みとり記述する問題です。要点を正確にとらえる指導の工夫を心がけます。

【数学】 中学校1年生では最大公約数から解を求める文章問題、水かさの量と時間の関係をグラフに表す問題で通過率が4割を下回っています。また中学校2年生では、文章題から方程式を作る問題で無解答率が3割程度あります。中学3年生では、1次関数のグラフの理解で通過率が3割となっており、つまづいているところが明確になっていますので、それらを補う指導を心がけます。

【英語】 リスニングなどは2・3年ともよい結果をあげています。文脈に即して単語を並べ替える英作文や「日曜日にする」として英語で書く問題(条件英作文)などの問題で課題が見られました。英作文では、無解答率が3割を超えている問題が多く、抵抗なく文が作成できるよう、短い英作文などを繰り返し作るような指導を心がけます。中学校は全体的に応用問題に課題が見られます。基礎基本の徹底とともに活用する力の育成に重点を置いていきます。

意識に関する調査の結果

各学年の意識調査は、大きく3つの視点で約100項目の調査をしています。それぞれの質問に対して肯定するのか、否定するのかを調べます。さらに意識に関する調査の結果と教科の調査結果との関連について分析しました。

【設問別回答状況(一部)】

要素		設問項目	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
学びの基礎力	基礎体験	本や新聞を読む。	60.2	67.6	73.1	68.8	62.8	54.5	57.1
	基本的生活習慣	夜は決まった時間に寝ている。	58.7	59.5	52.4	46.4	42.4	38.4	35.1
	自己効力感	ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある。	85.2	86.9	89.8	90.8	91.8	84.5	86.3
	学習計画力	自分で勉強の計画を立てている。	57.7	57.0	54.5	57.4	54.8	41.1	38.7
	自宅学習習慣	宿題はきちんとやっている。	84.7	89.8	90.5	89.9	87.3	78.5	79.6
	授業を受ける姿勢	授業を集中して受けている。	80.5	85.5	82.9	80.7	90.1	76.0	80.2
社会的実践力	問題解決力	自分の意見や考えを相手にわかりやすく伝えることができる。	65.5	65.1	64.3	60.1	50.1	45.7	41.3
	社会参加力	高齢者や障害のある人に、進んで手助けをしたことがある。	56.9	51.1	52.6	51.3	49.2	43.4	43.5
	豊かな心	自分とちがう意見も尊重している。	79.6	77.7	70.4	69.6	70.0	68.2	67.7
	自己成長力	将来かなえてみたい夢がある。	85.8	87.8	86.7	83.2	84.6	72.6	67.3
家庭学校の状況	通学意欲	学校へ行くのが楽しい。	84.2	80.8	76.5	78.5	86.2	76.2	72.8
	家庭での活動	家族からたよりにされて、何かの役割をまかされている。	59.0	62.1	67.9	66.5	64.6	48.4	50.2
	家庭での活動	習い事やスポーツ、勉強などで自分が立てた目標を達成できるように家族が応援してくれる。	73.3	75.2	76.1	78.0	76.1	67.9	69.6
	学校での活動	掃除やボランティア活動は積極的にする。	45.6	45.1	46.5	48.8	50.1	40.1	37.7
学校での活動	学習内容が理解できなかつたり、テストでまちがえたりした原因について考える。	66.6	69.8	69.2	67.7	64.2	54.0	58.3	

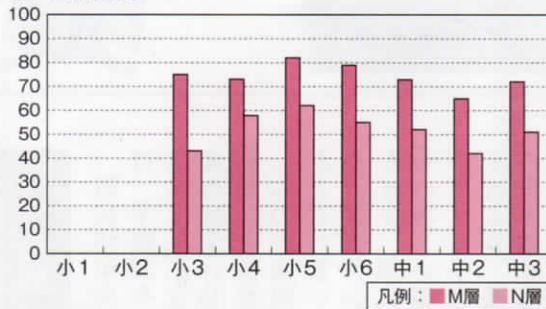
※上記の数値は、肯定的な回答をした児童・生徒の割合です。

※ は前年度よりポイントが下がった項目です。

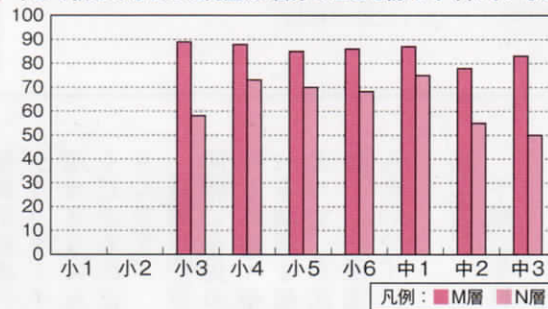
意識に関する調査と学力調査との関係

教科調査の結果で到達度の上位をM層、下位をN層として、各意識調査で肯定的な回答をした児童・生徒の割合を比べてみました。

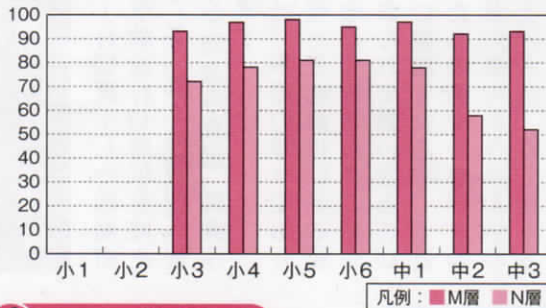
◆本や新聞を読む



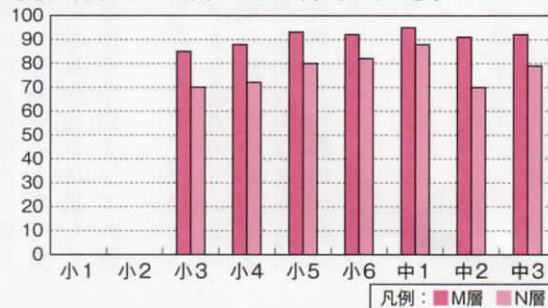
◆今まで教えてもらった先生は、自分のことを認めてくれていると思う



◆宿題をきちんとやっている



◆家族は自分のことを気にかけてくれていると思う



結果のポイント

意識に関する調査の結果で、「パソコンやインターネットをする」という問いに肯定的な意見が高かったのはM層であるのに対して、「テレビゲームなどのゲームをする」という問いに肯定的な意見が多かったのはN層でした。このことから、メディアや情報機器の活用の仕方について課題があると捉えられます。また、豊かな基礎体験をみる「友達と外で遊ぶ」という問いについては、学年が進むにつれてN層が高くなる傾向にありました。学習時間と外で遊ぶ時間との両立ができない傾向が伺えます。

意識調査と学力調査とを関連付けて見たとき、「本や新聞を読む」「宿題をきちんとやっている」や「今まで教えてもらった先生は、自分のことを認めてくれていると思う」「家族は自分のことを気にかけてくれていると思う」と答えている児童・生徒は、学力調査の到達率が高い傾向にあります。自己肯定感の育成や学習のルールをきちんと学ばせることが大切であると分かります。

一方、「友達の悩みについてみんなで話し合う」や「高齢者や障害のある人に進んで手助けをしたことがある」という回答については、学力調査の到達率が高い児童・生徒ほど意識の低い傾向にありました。一概には言えませんが、学習自体が個別化し、個人主義的な考え方を優先する傾向が反映している結果かもしれません。人は一人で生きているのではないこと、人のために役立つことの充実感を味わわせることなどを通して、その大切さを伝えるよう教育委員会と学校はこれからも取り組んで参ります。

【問合せ】 指導課 市役所内線 352

清瀬第三小学校では平成22年度の清瀬市教育課題研究指定校を受けて、校内研究を進めています。研究主題は「自分らしく学び伝え合う子どもの育成」とし、サブテーマを「読書活動の充実を通して」としています。自分らしく学ぶとはどのような姿をいうのか、伝え合うためにはどのような学びが必要なのか、などの基礎研究に力を入れています。子どもたちが読書に親しみ、素敵な本とたくさん出会うこと。学習課題などの解決に図書資料を有効に活用することなど、研究主題を支える大切な要素となります。

本校では、読書活動の推進に向けてチームを編成し、読書環境整備に取り組んでいます。

図書委員や教員から本の紹介をしたり、教室の近くに移動図書室を設置したり、児童が身近に読書に親しめるようにしました。蔵書の充実では、図書館で廃棄となる本を譲り受け学級文庫の充実を図っています。また、読書指導員による読書指導やPTAによるお話を実施。既に3回開催し、各回とも百名近い児童が、図書室に押し寄せています。市で掲げる「読書の清瀬」を受け、本校の読書活動がより充実するよう取り組んでいます。



〔移動図書室〕



○カードチーム

(音読カード・図書紹介カード・図書紹介コーナー)

○教材チーム (視写・暗唱・群読)

○自作チーム (本のデジタル化・自作絵本)

○図書館チーム

(図書館との連携・ゲストティーチャー)

○蔵書チーム (蔵書の充実)

○実態把握チーム (児童の把握)

清瀬市制施行40周年記念
写真展「柳瀬川回廊」を開催

昭和45年10月1日に誕生した清瀬市は、平成22年に市制施行40周年を迎えます。その記念として、郷土博物館で「清瀬市制施行40周年記念写真展「柳瀬川回廊」を開催します。

この企画展では、季節の移り変わりとともに装いを変える柳瀬川回廊の姿を、写真作品を通じて皆さんにご紹介します。風におおられて舞い散る花びらの美しい桜花に象徴される春、水遊びをする子どもたちの賑やかな声が響き渡る夏、彼岸花の鮮やかな赤が独特の世界観を築き上げる秋、降り積もる雪が一面を白銀に染める冬。四季巡る柳瀬川回廊の心惹かれる表情を一瞬のシャッターチャンスで逃すことなく見事カメラに収めた写真作品を提供してくださるのは、旭が丘写真クラブの皆さんです。

清瀬市が誇る見どころの一つにして、同時に市民の方々から愛されているいやしの場、柳瀬川回廊。その魅力あふれる瞬間を捉えた約80点の写真作品によって、市民の皆さんが柳瀬川回廊に対し、一層親しみを持っていただけたら幸いです。

〔開催日〕

平成22年11月27日(土)

12月12日(日)



〔会場〕 郷土博物館

〔問合せ〕 郷土博物館

TEL 493-18585

かんたん!朝ごはんレシピ集
をご覧ください

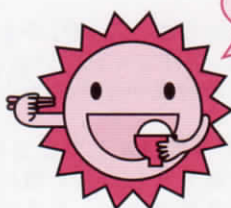
皆さんは毎日しっかりと朝食をとっていますか。

一日を元気に過ごすためのエネルギー源である朝ごはんを食べる習慣を身につけていただけるよう、きよせ子どもの食ネットワーク会議で「かんたん!朝ごはんレシピ集」を作成し、6月末に完成しました。

このレシピ集は健康推進課、子育て支援課、学務課が市民や各保育園、学校に通う子どもたちの保護者の方にレシピの募集をし、栄養士が実際に調理をして作成したものです。

健康センター、保育園、各小中学校、学務課に置いてありますので、是非ご覧ください。

かんたん!朝ごはんレシピ集



めざましスイッチ
あさごはん

きよせ子どもの食ネットワーク会議

〔問合せ〕 学務課 市役所内線333

第2回

石田波郷俳句大会を開催します

第2回清瀬市石田波郷(いしだはきょう)俳句大会を11月7日(日)に生涯学習センターで開催します。清瀬にかかわりが深く、現代の俳句文学に偉大な功績を残した俳人、石田波郷をたたえ、名前を冠にいただいた全国規模の大会です。

石田波郷は随想集「清瀬村」や清瀬中学校の校歌の作詞でも知られています。今年(社)俳人協会・角川学芸出版『俳句』に加え現代俳句協会の後援を得ました。清瀬の街おこしの事業として全国的に展開いたします。

大会では、「一般の部」と小中学生を対象とした「ジュニアの部」、今後の活躍が期待される若手俳人を対象に「石田波郷新人賞」など各部門の入選作品の講評と表彰式を行います。

また、波郷のご子息石田修大氏による講演や「清瀬と波郷」展示会を予定しています。

なお、今回は清瀬市と市民協働の「石田波郷俳句大会」実行委員会の主催で開催します。

■俳句大会・講演会

開催日 平成22年11月7日

会場 生涯学習センター

■清瀬と波郷展

期間 11月3日(水)～7日(日)

石田波郷の業績パネル・色紙・写真・入選作品等の展示を行います。

【問合せ】生涯学習スポーツ課

TEL 495-7001

平成23年度使用教科書について

平成22年7月16日の教育委員会定例会において、平成23年度使用教科書の採択が行われ、下記のとおり決定しました。

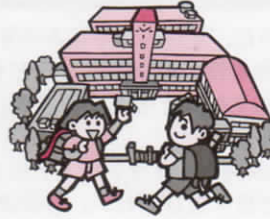
教科	種目	発行者
国語	国語	学校図書株式会社
	書写	光村図書出版株式会社
社会	社会	教育出版株式会社
	地図	株式会社帝国書院
算数	算数	東京書籍株式会社
理科	理科	東京書籍株式会社
生活	生活	日本文教出版株式会社
音楽	音楽	教育出版株式会社
図画工作	図画工作	開隆堂出版株式会社
家庭	家庭	東京書籍株式会社
体育	保健	株式会社光文書院

【問合せ】指導課 市役所内線 352

市立小・中学校 授業公開日

平成22年10月21日(木)から23日(土)まで、清瀬市立小・中学校では一斉授業公開を行います。どなたでもご覧いただけますのでお気軽にご来校ください。

また、2学期・3学期中に各学校ごとに学校公開が行われる予定です。詳しくは各学校にお問合せください。



※車での来場はできません。

教育委員会の動き

◎審議状況

平成22年3月から8月までの審議状況をお知らせします。この間に定例会を6回開催し、議決された議案は下記のとおりです。

- 議案第2号 清瀬市教育委員会委員長の選挙について
- 議案第3号 清瀬市教育委員会委員長職務代理の指名について
- 議案第4号 清瀬市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について
- 議案第5号 清瀬市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について
- 議案第6号 清瀬市教育委員会教育長の権限に属する事務の一部委任規定の一部を改正する規程について
- 議案第7号 事務の臨時代理の承認について(清瀬市教育委員会事務局職員の任免について)
- 議案第8号 体育指導委員の選任について
- 議案第9号 清瀬市教育委員会教育長の権限に属する事務の一部委任規程の一部を改正する規程について
- 議案第10号 平成23年度清瀬市公立学校使用教科用図書の採択について
- 議案第11号 平成22年度清瀬市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検及び評価について

◎教育委員会の会議について

教育委員会の会議はどなたでも傍聴できます。開催日時や傍聴の方法などについては、下記担当課へお問合せください。

【問合せ】教育総務課 市役所内線324

6月29日(火)に清瀬小学校で給食試食会が行われました。

参加いただいた40名の保護者の方からは、試食後のアンケートで様々なご意見が寄せられました。

参加回数は初めての方が半数で、献立や味付け・量については多数の方に好評をいただきました。栄養士からは、学校給食の目標やどのように献立が作成されているか、食材へのこだわり、また、給食室での衛生管理や一日の児童が食べる量などの説明がありました。



給食試食会の様子



【給食試食会の献立】

ミルクパン・キャベツたっぷりメンチ・牛乳
ベジタブルスープ・フレンチサラダ

岩崎副校長先生からは日常の給食時の様子や指導等のお話があり、日頃子どもたちの給食の様子について知る良い機会となったようでした。試食会については行ってほしいというご意見を大多数の方からいただきました。

このような試食会は、各学校で実施しておりますので多くの保護者の方にご参加いただき、給食についての理解を深めていただきたいと思います。

図書館子ども会に参加しませんか？

【問合せ】 中央図書館 TEL493-4326

図書館では4月の子ども読書の日、夏休み、冬休みの年3回子ども会を開催しています。

子ども会を通して、図書館に来る機会がなかった子どもたちにも足を運んでもらい、読み聞かせをきっかけに読書の楽しさ、素晴らしさを知ってもらえればと考えています。また、一緒に工作や科学遊びを行うことで図書館職員も身近に感じて欲しいと考えています。

4月の子ども会では、図書館読み聞かせボランティアによる絵本や紙芝居の読み聞かせの他、メビウスの輪を作ったり、糸電話やバルーン電話、空気砲で科学遊びを行い、各図書館ともたくさんの方にご参加いただきました。

また夏休みには、読み聞かせと名作の絵本から答えを探して宝箱を探す「宝さがし」のイベントを行いました。

次回の開催は「冬の子ども会」。それぞれの館での催しを紹介します。

中央図書館

12月17日(金)、午後3時30分からです。まずは、図書館職員による絵本や紙芝居の読み聞かせを行います。

工作は「クリスマスカードを作ろう」です。

色画用紙を使ってポップアップの立体的なカードを作ります。さらに小さく切った葉っぱと実で飾り付けをします。



【クリスマスカード】

下宿・野塩・竹丘図書館

下宿図書館：12月15日(水) 野塩図書館：12月16日(木)

竹丘図書館：12月22日(水)

各図書館とも時間は午後3時30分からです。

中央図書館と同じように読み聞かせを行います。

次は工作、「松ぼっくりでクリスマスツリーを作ろう」です。こちらは、松ぼっくりとコルクでツリーを作り、ビーズなどでデコレーションします。



【松ぼっくりのクリスマスツリー】

クリスマス間近の子ども会です。お友達に手作りのカードを送ったり、ご家族でツリーを楽しみませんか？ 皆様のご参加をお待ちしております。

音訊メディアをお貸しします

教育委員会だよりの音訊を収録したCDをお貸しします。

詳しくは秘書広報課へお問合せください。



教育委員会だよりきよせ 第37号

【編集・発行】

教育委員会教育部教育総務課庶務係

TEL 492-5111 (代表)